

令和元年度医科・歯科・介護連携による誤嚥性肺炎予防事業(概要版)

兵庫県健康福祉部健康増進課

1 目的

口腔ケアは、単に歯や口腔のためだけではなく肺炎等の全身の病気の予防や生命の維持増進に直結した重要なケアである。また、誤嚥性肺炎は再発しやすく入院を繰り返すことで、高齢者の身体機能が低下し介護負担が大きくなることが考えられる。

そこで介護に携わる専門職が口腔ケアの重要性を認識し、誤嚥性肺炎の予防に向けて取り組み、必要に応じて訪問歯科診療や口腔ケアが受けられる体制を整備する。

2 事業内容(モデル市町：西脇市・三木市・加西市・加東市・多可町)

(1) 介護支援専門員のケアプランへの口腔ケア記載状況調査

調査対象：西脇市・三木市・加西市・加東市・多可町の介護支援専門員約 234 名

調査内容：利用者の口腔観察状況、セルフケア困難者の数、介護保険利用者のケアプランへの口腔ケア記載人数、肺炎による入院患者の数 等

	1 回目	2 回目
調査時期	令和元年 8～11 月	令和 2 年 2 月

(2) 介護支援専門員対象肺炎予防の口腔ケア実践研修の開催

口腔アセスメントの理解、説得力のスキルアップ講座 等

(3) 訪問介護員対象肺炎予防の口腔ケア実践研修の開催

歯みがき技術指導 等

3 結果

(1) 介護支援専門員のケアプランへの口腔ケア記載状況調査(初回)結果

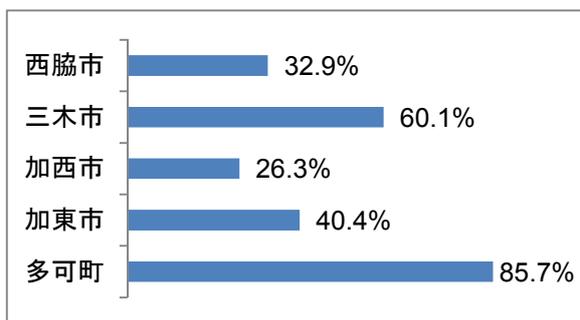
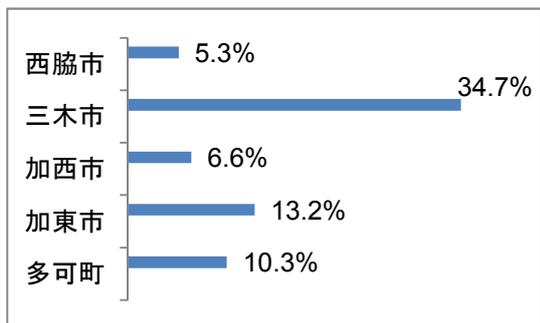
①市町別回答状況

	時 期	回答者(回答率)	回答者 全ケース数	ケアプランに 口腔ケアの記載	デイサービスで の口腔ケア
西脇市	令和元年 8 月	57 名(100%)	1,324 名	70 名(5.3%)	23 名(32.9%)
三木市	令和元年 9 月	73 名(100%)	1,588 名	551 名(34.7%)	331 名(60.1%)
加西市	令和元年 8 月	45 名(97.8%)	1,158 名	76 名(6.6%)	20 名(26.3%)
加東市	令和元年 11 月	30 名(81.1%)	711 名	94 名(13.2%)	38 名(40.4%)
多可町	令和元年 8 月	21 名(100%)	681 名	70 名(10.3%)	60 名(85.7%)

※加東市：事業開始前のケアプランに口腔ケアの記載状況 2.6%(H30,9 月)

②ケアプランに口腔ケアの記載状況

③デイサービスに口腔ケアを依頼するケース



④介護支援専門員の感想

○デイの口腔ケアはサービスの中に組み込みとして考えている。

○うちの施設では、デイ昼食後全ての人に口腔ケアをしてもらっている。けれど訪問のみの人には口腔ケアの実態がわからない。

(2) 介護支援専門員対象肺炎予防の口腔ケア実践研修の開催

	実施日	参加者(参加率)	研修会の内容
西脇市	10月7日・10日	52名(91%)	○要介護者の誤嚥性肺炎予防 ○訪問歯科診療について ○ロールプレイ(実習) 「口腔アセスメント及びケアプランの導入について」
三木市	10月11日・21日	63名(86%)	
加西市	9月25日	33名(72%)	
加東市	12月12日	未実施	
多可町	10月3日	21名(100%)	



【参加者の感想】

○口腔ケアをプランに入れるには、デイでの口腔ケアを勧める。

○まず、デイサービスから入って行けたらと思った。在宅の方へのプランが難しい。

○これまでデイで当たり前のように口腔ケアをしてもらっていた、ありがたい。

(3) 訪問介護員対象肺炎予防の口腔ケア実践研修の開催

	実施日	参加者	研修会の内容
西脇市	9月7日・12日	90名	○歯みがきで誤嚥性肺炎予防 ○簡単で効果的な歯みがきについて ○相互で歯みがき実習
三木市	11月7日・12日	60名	
加西市	10月24日	12名	
多可町	11月14日	25名	



【参加者の感想】

○口腔ケアがケアプランにあまりない事に驚きでした。

○全ケアマネジャーが意識を持ってケアプランを上げてもらえると素晴らしい。

○ケアマネジャーとヘルパーの役割分担、多職種で口腔ケアに取り組む必要がある。

【これらの事業を展開しながら、在宅高齢者の口腔ケアの推進を図っております】